

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和5年11月16日
事業者名:	株式会社 中島窯業

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	排出ガス及び電気におけるCO2の見える化を行い、排出量の削減を実施。具体定には現在事業再構築補助金を活用し、焼かないタイルを開発（ホタテの貝殻を原料として利用し、焼かなくても固まるタイルを開発）し、環境にやさしいタイルの販売を目指しています。また、東濃信用金庫さんからの推進もあり、来年度には国際認証のSBT認証を取得すべく活動しております。	⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに	現在開発中ではありますが、年間で数千トンの廃棄量をほこるホタテの貝殻を原料として利用することにより、産業廃棄物の量を減らし、また焼かず固まることから、ガスを使用しないことにより、CO2の排出量を削減。	指標	二酸化炭素の排出量
				目標	2028年までに令和4年度比30%の削減を達成
社会	専門家を招いた社員研修の実施 正社員は毎月の手当をパートは賃金UPを実施し、生活の安定を強化	④質の高い教育をみんなに、⑧働きがいも経済成長も	令和4年度正社員毎月10,000円給与UP パート全員60円UP	指標	来年度も賃金UP 皆が受けれる研修制度の実現
				目標	令和6年度賃金さらに5,000円UP 毎年ポリテクセンターを活用し、専門家を招いた研修を実施
経済	インボイス・電帳法に対応したシステムの導入 ロボットを利用し、タイルの搬送の無人化	⑨産業と技術革新の基盤をつくろう	令和5年度バクラクシステムを導入。 時間外は削減予定	指標	請求書・契約書等の電子化
				目標	2025年までに50%以上の電子化を目指す
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ・全体朝礼を利用し、全社員へ会社の取組みを伝達 ・5か年計画の打合せの中で、実施プランを計画			
	<input checked="" type="checkbox"/>				